

生浜地域誌

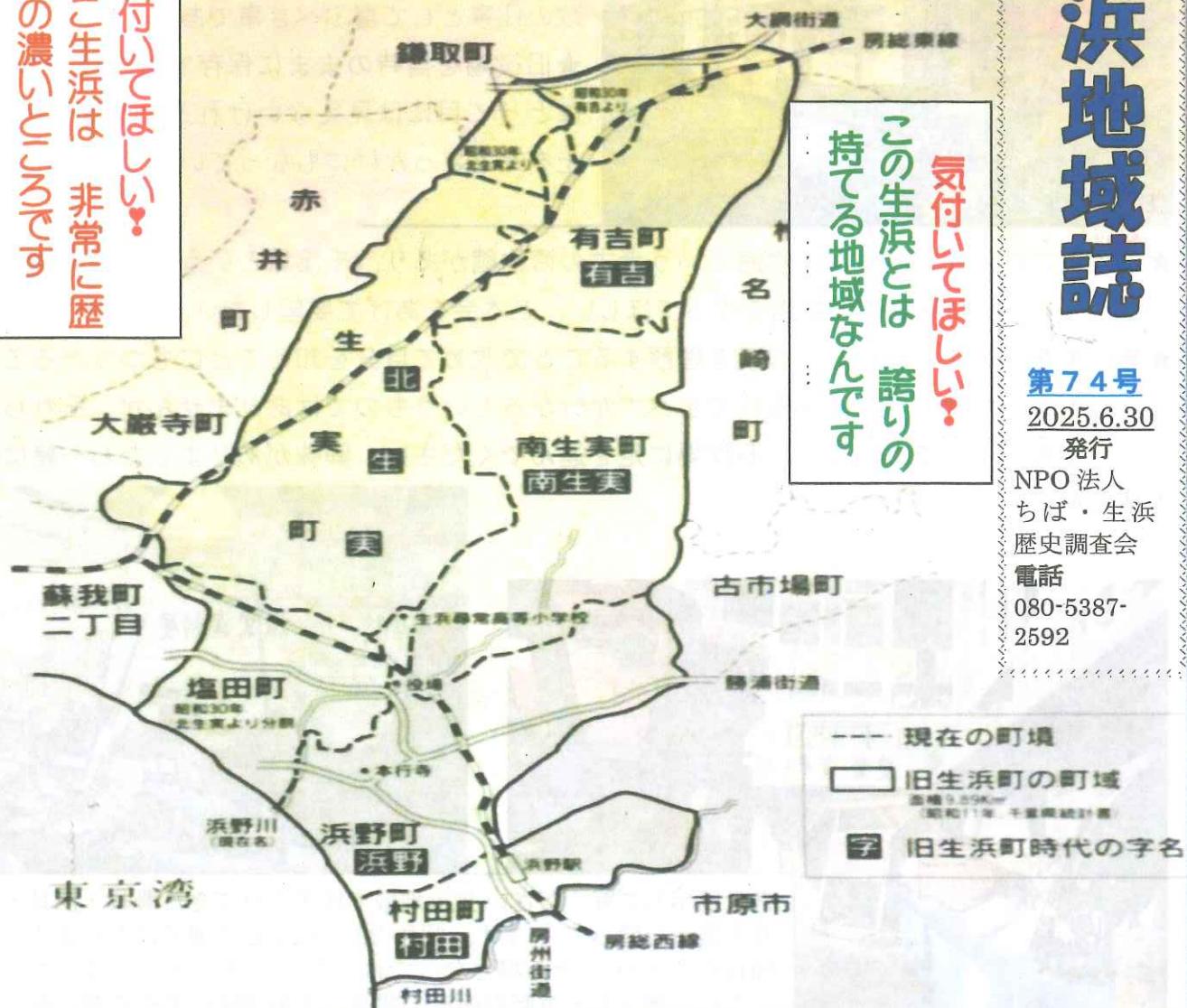
第74号

2025.6.30

発行
NPO法人
ちば・生浜
歴史調査会
電話
080-5387-
2592

この生浜とは、誇りの
持てる地域なんです
気付いてほしい！

気付いてほしい！
ここ生浜は、非常に歴
史の深いところです



★この一帯にはまだ「貝塚も古墳」もあります。★

★江戸時代に一万石の城下町だった名残りや年貢米を運び出した浜野湊(はまのみなと)の跡。★

★近代の民具、それから昭和35年(1960年)ごろまでの現代の史料がよく保存されています。★

…「千葉市オーラルヒストリー 郷土史編<今井公子氏>」より…

…今住んでいるこの街を見回してみると便利な街です。浜野駅には快速電車が止まり高速道路にもすぐに乗れる。スーパー、ホームセンター、コンビニも手近にある。小中学校もあって住みやすい環境である。まだ畑や田んぼもあり農業が盛んだったことがうかがえる。…

もう少し見つめてみると、ここは大事なそして重要なところだった!!のです

★江戸時代には城下町であり、浜野湊(みなと)があり、神社仏閣も多く房州へ続く往還路(主要な道路)でもあり、茂庭街道の終着点で、大いにぎわっていたところなんです。土気の丘を超えると九十九里につながる。★その昔からここは「要所」であったのです。歴史的に重要なところ、生活文化的にも様々な事が分かるものが残され、保存してきたところなんです。



★千葉市がこの役場を有形文化財に指定して保存管理をしています。これは大変結構なことであります。税金により市民生活を豊かにする行政の仕事として喜ぶべき事であります。

★旧役場を当時のままに保存するだけでも市民にとって目には見えないけれど、昔を思い、郷土を知るきっかけにもなっているはずです。

★千葉市には、加曾利貝塚博物館という考古の博物館があり、千葉城という中世の博物館があるのでからもう一つ民俗の博物館を作つてほしい、と本会をあげて要望したい。

★昔の事を知ることや、過去の事を理解することで改めて自分を知ることにもつながることでしょう。本会の所蔵している史資料すべてが分かるというものではありませんが、それらを提供しているのが本会であります。旧役場に足を運んでください。興味がありましたら一緒に活動しませんか。



常設展示もご覧ください生浜地域で使用されてきた農具・漁具・生活民具を展示公開しています。昭和30年代中心の展示になります。実物に触れることができる場となっております。本会としてはここ2年かけてこれら展示品と浜野町所有の関連の品を図録化する作業に取り掛かっております。本物に触ることは昔をしのぶ最良の方法だと思います。



【賛助会員様ご芳名】	
(浜野) 石橋幹男様・太田圭右様・【浜野郵便局長】千葉綾子様・【やきとり和幸】豊田清様・内河富美子様・小林義正様・叶親重信様・並木昭様・中畠義則様・岩村衛様・千葉葉興業銀行浜野支店様・本行寺様(塩田)田村真理様(はまの台)飯島正幸様(南生実)鈴木秀雄様・氏家定男様(北生実)生実町町内会様・重俊院様・今井吉様・本満寺様・田鎖かづ子様(黒砂)田村敏孝様(市川市)小田京子様(千葉寺)普崎量進様(院内)松井清子様(寒川)野老和夫様(四街道市)吉川綾子様	★★★★

旧町役場用の
幟(のぼり)2本
近所の「工作好き
の方」よりご寄贈
いただきました



令和7年度 賛助会員紹介
ご継続・ご入会ありがとうございます。
私たち事業の推進にあたり会費・寄付金をもとに活動しております。
つきましては「賛助会員」を設けて寄付金を募集しています。